

## 事業報告

### 1. 総会・理事会

#### (1) 第26回定時総会

- ・日 時 平成28年6月7日(火) 14:00～15:00
- ・場 所 ホテル アジュール竹芝 東京都港区海岸
- ・議決事項
  - 第1号議案 平成27年度事業報告及び決算報告に関する件
  - 第2号議案 役員を選任に関する件
  - 報告事項

#### (2) 第59回理事会

- ・日 時：平成28年4月26日(火) 12:00～14:00
- ・場 所：ホテル アジュール竹芝 東京都港区海岸
- ・議決事項
  - 第1号議案 平成27年度事業報告及び決算報告に関する件
  - 第2号議案 役員を選任に関する件
  - 第3号議案 顧問を選任に関する件
  - 第4号議案 会員の入会に関する件

#### (3) 第60回理事会

- ・日 時：平成28年6月7日(火)15:05～15:25
- ・場 所：ホテル アジュール竹芝 東京都港区海岸
- ・議決事項
  - 第1号議案 会長、副会長及び専務理事の選任に関する件
  - 第2号議案 会員の入会に関する件

#### (4) 第61回理事会

- ・日 時：平成29年2月23日(木)13:30～14:30
- ・場 所：ホテル アジュール竹芝 東京都港区海岸
- ・議決事項
  - 第1号議案 平成29年度事業計画及び収支予算に関する件
  - 第2号議案 定時総会開催に関する件

#### (5) 顧問会議

- ・日 時：平成29年2月23日(木)12:00～13:15
- ・場 所：ホテル アジュール竹芝 東京都港区海岸

- ・出席者：川崎 裕康 元会長  
川島 毅 元会長  
鬼頭 平三 前会長  
水谷 誠 国土交通省港湾局 産業港湾課長  
浅輪 宇充 国土交通省港湾局 技術企画課長  
金澤 寛 会長  
平尾 壽雄 専務理事  
藤川 洋子 総務課長

- ・今後の協会活動について
  - I 平成 28 年度の活動状況について
  - II 平成 29 年度の事業について
- ・意見交換

## 2. ウォーターフロント開発・振興支援事業（公益目的事業）

### （1）ウォーターフロント振興支援（助成）事業の実施

#### 1) 振興支援事業成果報告会の実施

平成 27 年度支援事業の報告会を開催し、4 事業の報告、意見交換がおこなわれ、ウォーターフロント振興支援事業選定委員長が講評した。

- ・日 時：平成 28 年 6 月 8 日（水） 10：00～12：00
- ・場 所：ホテルアジュール竹芝 東京都港区海岸

#### <平成 27 年度支援事業>

- ①ブラバンコンサート in 新・ご当地グルメグランプリ北海道  
苫小牧港管理組合
- ②客船歓迎と複合した、みなとオアシスと道の駅が連携した PR 活動  
室蘭市
- ③シンポジウム「海に開く～阪神淡路大震災 20 年を省みて」  
(一社)神戸港振興協会
- ④おかやまビーチスポーツフェスティバル 2015  
おかやまビーチスポーツ協会

#### 2) 平成 28 年度支援事業の選定と助成

ウォーターフロント振興支援事業選定委員会を開催し、選定された 4 事業に助成した。

- ・日 時：平成 28 年 6 月 2 日（木） 15：00～16：00
- ・場 所：一般社団法人ウォーターフロント協会 東京都港区芝浦

・委員：

佐藤 成美 五洋建設株式会社 横浜営業支店 顧問（委員長）  
佐藤 浩孝 株式会社 NIPPO 執行役員  
原 重一 観光開発プロデューサー  
水谷 誠 国土交通省 港湾局 産業港湾課長  
廻 洋子 淑徳大学 経営学部 学部長教授  
横内 憲久 日本大学 理工学部 まちづくり工学科 特任教授

<平成 28 年度支援事業>

①紋別港 「みなと」の魅力発信～宣伝、広報事業

申請者 紋別市

②境港 境港おさかなロード大漁祭

申請者 境港市

③宇野港 第 20 回たまの・港フェスティバル

申請者 玉野市

④小松島港 徳島小松島港赤石地区活用可能性検討調査

申請者 (一社)CS阿波地域再生まちづくり

(2)「みなとオアシス全国協議会」の運営

1) 第 8 回理事会

- ・日 時： 平成 28 年 9 月 30 日（金）13:15～13:45
- ・場 所： ホテル竹島 愛知県蒲郡市
- ・議案審議 第 1 号議案 平成 27 年度事業報告について  
第 2 号議案 平成 28 年度事業計画について  
第 3 号議案 会員の入会について  
第 4 号議案 次期総会開催地について

平成 29 年度総会並びに Sea 級グルメ全国大会を富山県魚津市で開催することを決定した。

2) 第 8 回総会

- ・日 時： 平成 28 年 9 月 30 日（金）14:30～15:45
- ・場 所： ホテル竹島 愛知県蒲郡市
- ・議案審議 第 1 号議案 平成 27 年度事業報告について  
第 2 号議案 平成 28 年度事業計画について
- ・報告事項 ・会員の入会状況について  
・次期総会開催地について
- ・講 演：「みなとオアシス」を拠点とした地域活性化

講師：木本 仁 国土交通省港湾局産業港湾課 産業連携企画室長

- ・交流会
- ・現地視察 10月1日(土) 湾内クルーズ

### 3) みなとオアシスの活動支援

- ・みなとオアシス広報活動等支援事業

平成28年度は8オアシスに助成した。

- ・みなとオアシスハンドブック及びステッカーの作成、配布

本事業は、「21世紀みなとづくり推進実行委員会」の助成を受けて実施した。

## (3) 「みなとオアシス Sea 級グルメ」及び「港弁」の振興支援

### 1) みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会の開催

第8回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 玉野

- ・日 程： 平成28年7月23日(土)～24日(日)
- ・場 所： みなとオアシス宇野 岡山県玉野市  
16オアシスが出店。応援参加として2オアシスが出店  
来場者数 66,000人(主催者発表)

第9回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in がまごおり

- ・日 程： 平成28年10月1日(土)～2日(日)
- ・場 所： みなとオアシ스가まごおり 愛知県蒲郡市  
22オアシスが出店。オープン参加2オアシス、応援参加2オアシスが出店。  
来場者数 68,000人(主催者発表)

## (4) 「みなとの博物館ネットワーク・フォーラム」の運営

### 1) 総会

- ・日 時： 平成28年6月9日(金) 14:00～14:40
- ・場 所： 関門海峡ミュージアム 旧大連航路上屋
- ・議案審議 第1号議案 平成27年度事業報告及び決算報告に関する件  
第2号議案 平成28年度事業計画及び収支予算に関する件  
第3号議案 会員入会に関する件  
第4号議案 役員等の選任に関する件
- ・報告事項 次期総会開催地について  
平成29年度総会を兵庫県神戸市 神戸海洋博物館で開催する。
- ・施設見学 旧大連航路上屋、関門海峡ミュージアム、門司港レトロ展望室
- ・視察研修 関門汽船による関門海峡クルージング
- ・交流会 門司港ホテル

## 2) 役員会

・日 時：平成 29 年 3 月 24 日（金）14:00～15:00

WTC コンファレンスセンター 東京都港区浜松町

## 3) 企画委員会

第 1 回 平成 28 年 6 月 24 日（水）14:30～16:30

一般社団法人ウォーターフロント協会 東京都港区芝浦

第 2 回 平成 28 年 10 月 7 日（金）14:30～16:30

一般社団法人ウォーターフロント協会 東京都港区芝浦

第 3 回 平成 29 年 3 月 10 日（金）14:30～16:30

横浜みなと博物館 日本丸訓練センター 神奈川県横浜市西区

## 4) 助成事業

助成事業審査委員会を平成 28 年 12 月 16 日に開催し、平成 29 年度の助成館 11 館と助成金額を決定した。

## 5) スキルアップ交流会

平成 28 年 11 月 30 日（水）～12 月 1 日（木）実施した。

1 日目 日本科学未来館にて研修、見学。東京副都心見学。交流会。

2 日目 「新東京丸」にて東京港視察見学。観光船で隅田川クルーズ。

## 6) 情報提供

①会報 No. 11 発行

②メールマガジン「みなとの博物館情報」を毎月 1 回配信

③「新着資料紹介」をホームページとメールマガジンに掲載。

④会員証の発行

## (5) 国への要望

国土交通省に対し要望活動を行った。

### 第 1 回

・日 時：平成 28 年 10 月 12 日

・要望先：国土交通省港湾局

菊地 身智雄 港湾局長

水谷 誠 産業港湾課長

佐々木 宏 海洋・環境課長

・要望内容：みなとまちづくりの活動への指導及び支援

「みなとオアシス」の活動への指導及び支援

ウォーターフロント整備の取り組みと協会活動への指導及び支援

みなとの博物館ネットワーク・フォーラムの活動への指導及び支援  
みなとの博物館の認知度向上への指導及び支援

第2回

- ・日 時：平成 28 年 11 月 10 日
- ・要望先：国土交通省港湾局  
津田 修一 大臣官房技術参事官  
浅輪 宇充 技術企画課長
- ・要望内容：「汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度」の活用について指導及び支援

3. ウォーターフロント啓発普及事業（公益目的事業）

(1) 「みなとまちづくりマイスター」の認定

1) 平成 28 年度『みなとまちづくりマイスター』の認定

平成 28 年「海の日」付けで次の 7 名を認定した。

- 町田 直子（八戸港） NPO 法人 ACTY 理事長
- \* 石原 智央（御前崎港） （一社）御前崎スマイルプロジェクト 代表理事
  - \* 松本 英之（大阪港） （一社）港まちづくり協議会大阪 理事 事務局長
  - 小積 君生（忠海港） 忠海町コミュニティづくり推進協議会 理事
  - \* 木村 謙児（八幡浜港） みなとオアシス八幡浜みなとと みなと交流館 館長
  - 永木 三茂（北九州港） 関門港ボート天国作業部会 部会長
  - 奥村 伸幸（別府港） 別府国際観光港みなとまちづくり協議会 会長

（\*新規認定者）

新たに認定された『みなとまちづくりマイスター』は、8 月 3 日、国土交通省港湾局長賞を授与された。

認定に先立ち『みなとまちづくりマイスター』選定委員会を開催し、各候補の審査を行った。

- ・日 時：平成 28 年 6 月 2 日（木）14：00～15：00
- ・場 所：一般社団法人ウォーターフロント協会 東京都港区芝浦
- ・委 員：  
佐藤 成美 五洋建設株式会社 横浜営業支店 顧問  
佐藤 浩孝 株式会社 NIPPO 執行役員  
原 重一 観光開発プロデューサー  
水谷 誠 国土交通省 港湾局 産業港湾課長  
廻 洋子 淑徳大学 経営学部 学部長教授  
横内 憲久 日本大学 理工学部まちづくり工学科 特任教授（委員長）

2) 『みなとまちづくりマイスター』認定証授与式及び意見交換会

「みなとまちづくりマイスター」認定証授与式終了後、意見交換会を行った。

- ・日 時 : 平成 28 年 8 月 3 日 (水) 15 : 30~17 : 30
- ・場 所 : ホテルアジュール竹芝 13 階 飛鳥の間 東京都港区海岸
- ・テーマ : 「みなとの活性化のための活動について」～これまでの活動、今後の抱負～

奥村 伸幸 別府国際観光港みなとまちづくり協議会 会長

石原 智央 一般社団法人御前崎スマイルプロジェクト 代表理事

松本 英之 一般社団法人港まちづくり協議会大阪 理事・事務局長

木村 謙児 みなとオアシス八幡浜みなと みなと交流館 館長

(2) みなとまちづくり研究会

1) 第 19 回研究会

- ・日 時 : 平成 28 年 6 月 7 日 (火) 15 : 30~17 : 10
- ・場 所 : ホテルアジュール竹芝 東京都港区海岸
- ・演 題 : ウォーターフロント開発の変遷と今後の展開
- ・講 師 : 横内 憲久 日本大学理工学部まちづくり工学科 特任教授

2) 第 20 回研究会

- ・日 時 : 平成 28 年 7 月 22 日 (金) 15 : 00~17 : 30
- ・場 所 : ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル 岡山県玉野市
  - ・講演 1 : 演 題「港の賑わい創出について」  
講 師 : 小倉 理史 UNOICHI 実行委員会 委員長  
玉野商業高校生徒 (企画推進部ワークショップ課のメンバー)
  - ・講演 2 : 演 題「ベネッセアートサイト直島の活動とその目的」  
講 師 : 笠原 良二 (公財) 福武財団 アートマネジメント部門長

3) 第 21 回研究会

- ・日 時 : 平成 28 年 9 月 30 日 (金) 16 : 00~17 : 00
- ・場 所 : ホテル竹島 愛知県蒲郡市
  - ・講演 1 : 演 題「がまごおりの今・昔」  
講 師 : 小田 美紀 蒲郡市博物館 副主幹
  - ・講演 2 : 演 題「夢のある水産教育」  
講 師 : 丸崎 敏夫 愛知県立三谷水産高校 校長

(3) ウォーターフロント環境研究会

1) 海洋環境保全技術委員会

平成 28 年度は 2 回開催した。

第 1 回

平成 28 年 9 月 23 日 (金) 13:15~16:00 大阪ガーデンパレス 大阪府大阪市淀川区

第 2 回

平成 29 年 3 月 29 日 (水) 15:00~16:00 WTC コンファレンスセンター 東京都港区浜松町

2) 汚濁防止膜 実海域実験

使用期間が2年を超えるカーテンの強度評価に向けて、実海域の実験に着手した。

- ・実施場所：国土交通省関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所 人工干潟前  
横浜市神奈川区橋本町2丁目地先
- ・実施期間：平成28年12月～平成31年1月
- ・設置概要：汚濁防止膜1スパン（長さ200m、カーテン丈長2m）及び、係留索を実証試験区域に設置し、毎月サンプル採取、強度試験を行った。

(4) ウォーターフロント研究サロン

平成 28 年度は 3 回開催し、講演内容について「WF ニュース」で報告した。

第 87 回 4 月 7 日 (火)

『旧街道を歩いて (続) 』

「歴史街道を歩いてみよう『江戸五街道』旅日記」の著者 八尋 章文

第 88 回 5 月 12 日 (木)

『 (続) 那覇港をキラリと光る国際トランシップ港に』

B&R マリン企画 代表 橋川 隆

第 89 回 6 月 1 日 (木)

『誰にでも楽しくできるヨガ』

NPO 法人港湾保安対策機構職員 (ヨガインストラクター) 佐々木 和枝

(5) ウォーターフロント研究レポート、機関誌「ウォーターフロント開発」等の発行

1) 機関誌「ウォーターフロント開発」の発行

平成 29 年 1 月発行。会員及び国土交通省、関係団体等に配布した。

2) ウォーターフロント研究レポートの発行

2016 Spring

vol. 76「鶴見臨港鉄道の過去・現在・未来」

東亜建設工業株式会社 常務執行役員 藤野 眞



vol. 77「港湾クラスター概念とシステム工学」

海事コンサルタント 舘野 美久

vol. 78「青函トンネルとボスポラス海峡トンネル」

VSL JAPAN 株式会社 営業本部 統括営業部長 梶 修

vol. 79「和食文化と日本の農林水産物の海外展開」

神戸大学客員教授（前 農林水産省 大臣官房審議官） 長谷部 正道

vol. 80「みなとオアシス創生期」

鳥取大学名誉教授 奥山 育英

vol. 81「マジックについて」

国土交通省港湾局 海岸・防災課 災害査定官 西田 光昭

2016 Autumn

vol. 82「ヨーロッパ北海沿岸のみなとまちを訪ねて」

一般財団法人みなと総合研究財団 理事長 鬼頭 平三

vol. 83「戦没者の慰霊顕彰と千鳥ヶ淵戦没者墓苑」

公益財団法人千鳥ヶ淵 戦没者墓苑奉仕会 常務理事 古賀 英松

vol. 84「ヨットの魅力と楽しみ方」

株式会社 I H I 顧問 塩崎 正孝

三井不動産株式会社 S&E 総合研究所 山本 淳一

vol. 86「（続）那覇港をキラリと光る国際トランシップ港に」

B & R マリン企画 代表 橋川 隆

vol. 87「誰にでも楽しくできるヨガ」

NPO 法人港湾保安対策機構 職員（ヨガインストラクター）佐々木 和枝

## （6）商品・企画・アイデアの紹介

以下の会員が有する商品・企画・アイデアを当協会ホームページで紹介した。

○海洋建設株式会社 「J F シェルナース」

○りんかい日産建設株式会社 「浚渫底泥高圧脱水処理システム」

○五洋建設株式会社 「閉鎖性水域浄化システムうみすまし」

## （7）クルーザーヨット「ユーホリアン」体験乗船

平成 27 年 12 月～平成 28 年 12 月までの体験乗船は延べ 100 名となった。船の操船・メンテナンス等にボランティアクルー 15 名で対応した。

・特別企画「ユーホリアン」スローライフ&ハッピーアワー

日 時 平成 28 年 6 月 11 日（土） 11：00～15：00

場 所 横浜ベイサイドマリーナ（横浜市金沢区白帆町 1 番地）

体験乗船者、ボランティアクルー及び関係者が船上での Stay を楽しむ

#### (8) メールマガジン

##### ○WFニュース

メールニュースとして月1回配信。平成29年3月までに第320号を配信。

(※)平成28年9月より『みなとまちづくり通信』、『みなとオアシス便り』を合併した。

##### ○みなとまちづくり通信

毎月1回配信。平成28年8月までにNo. 128を配信。

##### ○みなとオアシス便り

毎月1回配信。平成28年8月までにVOL. 82を配信。

##### ○みなとの博物館情報

毎月1回配信。平成29年3月までにVOL. 79を配信。

ウォーターフロント倶楽部(WFC)会員(有料)については、メールマガジンの合併で配信回数が減ったことにより廃止することとした。なお、登録いただいた方には今後も配信する。

#### 4. ウォーターフロント調査研究事業

##### (1) ウォーターフロント研究開発事業(公益目的事業)

###### 1) ウォーターフロント開発状況海外調査

一般財団法人みなと総合研究財団と建設コンサルタンツ協会を中心とした調査に、金澤寛会長が副団長として参加した。

目的：地中海沿岸寄りの港湾整備や内陸都市の開発状況についての調査

日程：平成28年6月7日～6月17日の11日間

訪問地：スペイン、フランス、ドイツ、スイス

資料：協会機関誌「ウォーターフロント開発NO. 34」に報告を掲載した。

###### 2) 海外のウォーターフロント開発事例に関する情報収集

ベルギーのアントワープ港のウォーターフロント開発について情報を収集し、機関誌「ウォーターフロント開発NO. 34」に報告を掲載した。

住友ゴム工業(株)ブリュッセル事務所 清水崇氏に寄稿いただいた。

##### (2) ウォーターフロント開発調査事業(収益目的事業)

###### 1) 受託調査

次の4件を受託した。

①件名：中国地域のみなとオアシス活用方策検討業務

発注者：国土交通省中国地方整備局

②件 名：東北地域における港湾機能の利便性向上及び高度化に資するみなとオアシスの活用方策検討業務

発注者：国土交通省東北地方整備局

③件 名：平成 28 年度中部地域のウォーターフロント空間を活用した地域振興及び災害対応方策検討業務

発注者：国土交通省中部地方整備局

④件 名：九州地域の発展を見据えた博多港の港湾・ウォーターフロント戦略基礎調査

発注者：国土交通省九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所

## 5. 汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度の運用事業（収益目的事業）

港湾工事等において用いられている汚濁防止膜の再利用を促進するため、平成27年度に創設した「汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度」の普及に努めた。

制度の周知を図るため、平成28年6月23日に日本埋立浚渫協会で、また、平成28年10月5日に中部地方整備局で説明会を開催した。

国土交通省港湾局、地方整備局、港湾建設関係団体、企業等に新しいパンフレット及びQ&Aを送付した。

今年度は43件の評価証明書を発行した。

### <協会監査>

評価制度実施要領の規定に基づき平成29年1月30日、(株)ハクショウ 佐賀工場にて実施した。

### <汚濁防止膜 実海域実験>（再掲）

使用期間が2年を超えるカーテンの強度評価に向けて、実海域の実験に着手した。

・実施場所：国土交通省関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所 人工干潟前

横浜市神奈川区橋本町2丁目地先

・実施期間：平成28年12月～平成31年1月

・設置概要：汚濁防止膜1スパン（長さ200m、カーテン丈長2m）及び、係留索を実証試験区域に設置し、毎月サンプル採取、強度試験を行った。

### <管理運営委員会>

・日 時：平成 29 年 3 月 29 日（水） 13：30～15：00

・場 所：WTC コンファレンスセンター 38 階フルール 東京都港区浜松町

・議 事：1. 平成 28 年度の運用状況

2. 今後の対応について

<管理運営委員会委員名簿>

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 新井 洋一 | NPO 法人リサイクルソリューション 会長（委員長）    |
| 出口 一郎 | 大阪大学 名誉教授                     |
| 平石 哲也 | 京都大学防災研究所 教授                  |
| 長尾 毅  | 神戸大学都市安全研究センター 教授             |
| 宮田 正史 | 国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾施設研究室長    |
| 仙田 孝一 | 一般社団法人日本埋立浚渫協会 第二調査研究部長       |
| 石原 弘一 | 一般財団法人港湾空港総合技術センター 研究主幹       |
| 藤田 亨  | 国土交通省 港湾局 技術企画課 課長補佐          |
| 加藤 幸輝 | 国土交通省 港湾局 技術企画課 建設企画室 施工基準係長  |
| 奈良 智  | 国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾整備・補償課長 |
| 高橋 宏彰 | 東京都港湾局 港湾整備部 技術管理課長           |

付属明細について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する付属明細書の事業報告の内容を補足する重要な事項は存在しないので、作成しない。

